

K120.71

22

8

佐藤雲韶編纂
尋常科習字帖

福岡欽崇揮毫

四年生
後期

第八

K120.71
22
8

日用書類

佐藤雲韶編纂

尋常科習字帖

福岡欽崇揮毫

文海堂藏梓

追々暖
和此時
乃櫻咲
初め由
次の向
い

日曜にちようを一日いちにち以もつ供くり夜よ及および

十三四歳じゅうさんしうさい此こゝ女子にょしを人ひと見みる

守まもり小こ雇え入い度ど心こゝろ立たよよる者もの

涉わたり周まわり旋くるりの被かり下くだり及および

明後十一日之紀元節也
觀兵武有之晴天也

擇見致度出誘也
私儀明日高用之大坂

我越以彼地相應之出用
乃之いり中越可社下い

祖父某事久々痛氣之處
療善相叶はば昨夜死去

仕至此股也報申上候

大暑者之候如何所象一

註成此拙毫之風入宜友以付

夕景以來際註下後互

本年ハ扣の田畑増加し耕
作手廻り蒸の間に能るべき雇

いれ人出差向お教有

手製の紙蝨卵紙外國へ輸

出致度現時橫演表
相場以知与世法下度以

昨觀無事着京何區何
所何番地某方一投宿与付

不取敢涉報中上修

此程法散完之小學讀本

一覽之上臺捌之文の自見

本臺部出送り彼下夜片

月迫宣下以多用之水察一
申以例季之道諸帳簿本

歲日近下出仕立下及の

弊社製造此卷烟草精

入念廉價に販賣し曾自今
法取引波ふと様相願ふ

貴下完地所望のよ
柔地之恰好の賣物有之也

一覽古來度存候

近日米國より種物數種

到着は間何あり其由扣地

一由試作下され度候

先頃買置を肥料来十
日返り送り社下夜代價

え其節此渡りの申及

過日此廻漕の毛糸評判

亘及の間に急ぎ袋相出
荷ありて度なり

送り状之事

一送包金巾

元價金
何圓也

奉個

右正積送り糸着之砌
少改以入記被下変り也

明治年月日何國何郡區何町村番戶

何港何所何番地

某敷揚

何縣下何早村番地

何之誰殿行

姓名

遺失品届

何郡區何町村何番戸

士族(平民)

何某

本年何月何日何郡區何町村ヨリ
何町村ノ間ニテ別紙目錄ノ品遺失
致ル旨此ノ如ク申届申上リ也

年月日 右 何某

何警察署 濟中

目錄

一 風呂敷包

壹個

但重巾鐵湯納戸壹地

一 紙幣

五拾圓

內 五圓札
壹圓札

四枚
三拾枚

右之通涉生也

拾物届

本月何日何郡區何所村何番地

先之於左記ノ品拾得ノ旨此ノ
所届申上之也

何郡區何所村何番戶
士族(平民)

年月日

何乘

何致言察署涉中

記

一紙入

壹個

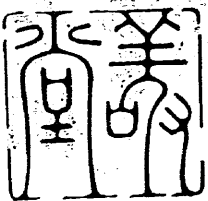
但表嵐色羅紗裏繡子

內壹圓紙幣拾五圓

貳拾錢銀貨五個

右之道也

敬堂福岡欽崇書



東京府麹町區富士見町三丁目廿五番地

著作者

佐藤 雲 韶

愛知縣名古屋區葛町百五拾三番戶

書者

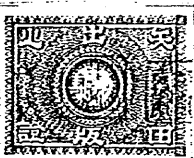
福岡 欽 崇

漫知縣名古屋區本町四丁目七番地

發行兼
印刷者

矢田 藤 兵 衛

明治廿一年十月三日印刷
明治廿一年十月四日出版



K12071
27

